

## みずほCustomer Desk Report 2017/08/30 号(As of 2017/08/29)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	108.82 AUD/USD
TKY 9:00AM	108.72	1.1965	130.10	0.9526	1.2928	0.7926
SYD-NY High	109.91	1.2070	131.61	0.9560	1.2978	0.7983
SYD-NY Low	108.27	1.1946	129.66	0.9428	1.2915	0.7906
NY 5:00 PM	109.76	1.1973	131.42	0.9555	1.2920	0.7954
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.44/8.82		25RR	1.130	Yen Call Over	
NY DOW	21,865.37	56.97	債券市場	日本2年債	-0.1530	0.1bp
NASDAQ	6,301.89	18.87		日本10年債	0.0090	▲0.2bp
S&P	2,446.30	2.06		米国2年債	1.3155	▲1.0bp
日経平均	19,362.55	▲87.35		米国5年債	1.7036	▲3.7bp
TOPIX	1,597.76	▲2.36		米国10年債	2.1292	▲2.8bp
シカゴ日経先物	19,475.00	5.00	為替市況	独10年債	0.3420	▲3.4bp
ロンドンFT	7,337.43	▲64.03		英10年債	1.0000	▲5.3bp
DAX	11,945.88	▲177.59		豪10年債	2.6250	▲3.9bp
ハンセン指数	27,765.01	▲98.28		USD/CNH	6.6082	▲0.0103
上海総合	3,365.23	2.57		ドルインデックス	92.25	0.04
USDJPY 3M Vol	8.90	0.45%	商品市況	CRB指数	177.531	▲0.48
USDJPY 6M Vol	9.19	0.38%		NY金	1,318.90	3.60
EURJPY 3M Vol	8.97	0.33%		WTI	46.44	▲0.13
EURJPY 6M Vol	9.44	0.31%		Dubai Spot	50.23	▲0.54

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月29日	8:30	日 失業率/有効求人倍率	7月 2.8%/1.52	2.8%/1.52
	15:00	英 全国住宅価格(前月比/前年比)	8月 -0.1%/2.1%	0.0%/2.5%
	15:00	独 Gfk消費者信頼感	9月 10.9	10.8
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	8月 122.9	120.7

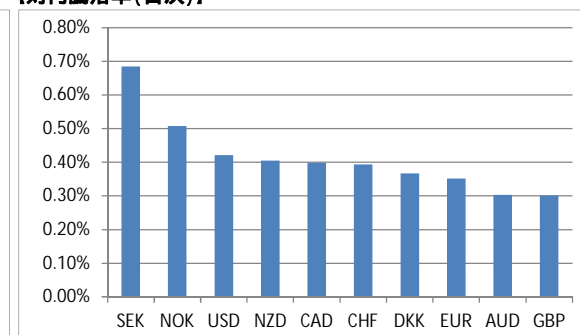
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月30日	8:50	日 小売売上高(前月比)	7月 0.3%	0.2%
	10:30	豪 住宅建設許可件数(前月比/前年比)	7月 -5.0%/-16.6%	10.9%/-2.3%
	17:30	英 住宅ローン承認件数	7月 65.5K	64.7K
	18:00	欧 消費者信頼感・確報	8月 -1.5	-1.5
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	8月 0.1%/1.8%	0.4%/1.7%
	21:00	独 EU基準CPI(前月比/前年比)・速報	8月 0.1%/1.7%	0.4%/1.5%
	21:15	米 ADP雇用統計	8月 185K	178K
	21:30	米 GDP(前期比年率)・2次速報	2Q 2.7%	2.6%
	21:30	米 個人消費・2次速報	2Q 3.0%	2.8%
	22:15	米 バウエルFRB理事 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.50 - 110.30	1.1920 - 1.2050	130.50 - 131.70

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場のドル/円相場は、下落後、大幅反発。欧州時間序盤、北朝鮮のミサイル発射を受け、DAX指数等欧州株式相場が全面安となるなか、ドル/円は108.27まで続落。しかしながら、トランプ大統領から過激なTwitter等は発信されなかったこと、米8月消費者信頼感指数が良好な結果となったこと等を受け、ダウ平均はプラス圏を回復、米10年債利回りも低下幅を縮める動きにドル/円は買い戻しが強まる展開。前日高値109.41を抜けると、短期筋のストップロス巻き込みながら、一時109.91まで急伸し結局、陽線引けとなった。本日のドル/円相場は、方向感の出ない展開か。基本的には今週末の米8月雇用統計を控えて様子見ムードが強く積極的にポジションを傾けづらく揉み合い推移を予想する。ただ、引き続き地政学リスクが意識されるなか、上値は限られそうだ。

東京	おアニア時間に「北朝鮮、ミサイル発射の様相」と報じられ、ドル円は109.00近辺まで小緩む。報道直後こそ揉み合い推移していたものの、菅官房長官が「北朝鮮西岸から1発の弾道ミサイルが発射された」「北海道の襟裳岬の東約1,180kmの太平洋上に落下と推定」と発表し、「これまでにない深刻かつ重大な脅威」と述べると、ドル円は次第に下値を切り下げて108.33のおアニア時間安値をつける。しかし、年初来安値108.13まで下げたことはならず、安倍首相から「(ミサイルは)発射直後から完全に把握しており、万全の態勢をとった」とのコメントが出る中、ドルショートカバーが意識され、108円台後半まで反発した。斯かる状況下、ドル円は108.72レベルで東京時間オープン。安寄りした日経平均株価が一段と下げ幅を拡大させるには至らなかったことや、輸入企業による実需ローも意識される中、108円台半ばから後半で揉み合い推移。開催された日米首脳電話会議で日米は北朝鮮に圧力を強めていくことで完全に一致したと報じられ、米韓の統合参謀本部長が北朝鮮に対し軍事的措置を含む強力な対応をとることで合意したと報じられたものの、更なる相場の動因にはならなかった。一方で、109円台を回復するほどのサポート材料は無く、108円台後半でレンジ推移した後、108.90レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は108.90レベルでオープン。米韓合同軍事演習への反発とみられる北朝鮮のミサイル発射や、対抗措置として文韓大統領が報復能力を見せつけるよう爆撃訓練を行ったことを受け、本邦10年物国債利回りが低下する中で欧州時間も円買い優勢となり、大企業・製造業の2017年度対ドル想定為替レート(日銀短観 108.31円)を割り込む安値108.27まで下落。その後、麻生副総理兼財務相が9月に米国を訪問してハンス・ムルター副大統領と非公式に会談することを発表する中、小幅に買い戻され108.57レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1986レベルでオープン。先週注目を集めたジャクソンホール会合では金融政策に踏み込んだ内容に言及されたわけではないが、金利先物市場が織り込む利上げ確率が低下し、独2年債利回りは約4ヵ月ぶり水準に低下。しかし、大型ハリケーン「ハービー」のメキシコ州直撃の影響を懸念する向きからドルが売られ、ユーロは相対的に変わる展開。1.20ちょいどをブレイクすると高値1.2070まで上伸。結局、1.2043レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2947レベルでオープン。シケル欧州委員長が英国の方針を示す文書について「一切満足できない」と発言したことが嫌気されてが英株が軟調するも、ポンドは横ばいになり、1.2955レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	ドル円は108.57レベルでNYオープン。朝方は米8月消費者信頼感指数が予想を上回ったことからドル買戻しが優勢となり、ドル円はじりじりと下値を切り上げる。午後に入っても米株が上昇し米金利も上昇する中でドルの買戻しが継続し、109.91まで上昇する。終盤に掛けては、昨夜のミサイル発射を受け日米が国際社会に北朝鮮への原油の輸出禁止を求めるとのヘッドラインが伝わるが、ドル円の反応は限定的となり109.76レベルでクローズした。一方、ユーロドルは、海外市場でドル売りが強まったことから1.20を上げ、2015年1月以来となる高値1.2070まで急伸した後、1.2043レベルでNYオープン。朝方は米8月消費者信頼感指数の結果を受けたドル買い戻しに1.2009まで反落する。その後ややユーロが買い戻される局面もあったが、ドルショートカバーが継続したことから上値を切り下げる。午後でもドル買戻しが継続したことから、海外市場で付けた安値1.1956を抜け1.1946まで下落し、1.1973レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当：山本・坂本